

乗務前点呼の指示・指導事項キーワード例（貸切バス）

※ 形式的な指示は、隠れたリスクを見落とす恐れがあります。本キーワードを基に、実際の運転行動において注意する点等を運転者に確認する等工夫して下さい。
また、各自の運転適性（適性診断結果）特性を踏まえた指示・指導を心掛けて下さい。

	人	車	道路
プロドライバーの心構え 運転操作等	<ul style="list-style-type: none"> ・他車の模範となるよう、冷静でマナーの良い運転 ・歩行者、他者(車)への「思いやり」「譲り合い」「寛容」 ・進路を（必ず）譲る ・割込み、煽り、渋滞に対するイライラ運転の禁止 ・危険予測運転（かもしれない）の励行 ・だろ運転の禁止（交差点・飛び出し） ・カーブ（早めの減速、追い越しの禁止） ・急加速、急減速の禁止（「急」のつく運転はしない） ・青信号は安全確認後に「進むことができる」 	<ul style="list-style-type: none"> ・ASV車両：システムへの過信運転の禁止 システムの特徴・操作方法・注意事項を確認させる ・車両特性に合わせた運転の指示 車高(車高感覚、前方距離感覚) 車長(内輪差) 車幅(カーブのはみ出し、狹隘道路の接触) ・スピード特性 制動距離、ハイドロプレーニング現象発生等の認識 	<ul style="list-style-type: none"> ・横断歩道の一時停止 ・危険予測運転の励行（蒸発現象、暗順応、凍結、強風、濃霧） ・追突事故多発地点（交差点、トンネル・ゲート入口の急減速、渋滞道路(漫然運転)、側方割り込み車両)
乗客の安全	<ul style="list-style-type: none"> ・シートベルト着用の呼び掛け,状況を点検 ・荷物棚の格納状況の確認 ・緩やかなハンドル操作（乗客の安全） 	<ul style="list-style-type: none"> ・シートベルト取り付け具合の点検 ・トランクルームの施錠確認の指示 	<ul style="list-style-type: none"> ・乗降場所は、周囲の道路、交通状況に注意し、安全な位置に停車 ・駐車禁止場所での乗降禁止の指示(周囲の安全確認後にドアの開閉し、乗降させる)
長距離運行 運行経路の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・休憩地点休憩時間の指示 ・途中（中間）報告の励行 ・疲労サインがでたら見逃さず休憩に入る ・安全運行速度、エコドライブの励行 ・経路変更時の運行管理者への報告、乗客への丁寧な説明 	<ul style="list-style-type: none"> ・駐車地等での輪止めの励行 	<ul style="list-style-type: none"> ・道路工事、交通規制の情報 ・天候情報による注意の指示
高速道	<ul style="list-style-type: none"> ・車間距離の保持、安全速度、途中休憩 ・非常時の対応、乗客の避難安全確保 ・渋滞時の対応（ハザードランプの点灯） 		<ul style="list-style-type: none"> ・渋滞箇所・工事規制区間、ピーク時間等の情報注意指示 ・交通標識・情報板の確認、故障停止車両の注意 ・速度指定区間の情報 ・合流地点の走行注意
サービスエリア内	<ul style="list-style-type: none"> ・歩行者注意(車・人が注意散漫、利用者の動きが重なる) 	<ul style="list-style-type: none"> ・死角に注意 	<ul style="list-style-type: none"> ・混雑状況の情報 ・高速から一般道に出たときのスピード注意（要メーターチェック）
生活道	<ul style="list-style-type: none"> ・危険予測運転の励行、一時停止徐行の励行 ・高齢者、横断者、児童、自転車の行動特性への注意 ・自転車、バイクとの側方距離の保持 		<ul style="list-style-type: none"> ・駐車車両に注意（飛出し、対向車等）、見通しの悪い交差点 ・ヒヤリハット地点での注意指示 ・通行区分・優先権の遵守
山間部・急坂路・急カーブ	<ul style="list-style-type: none"> ゆるやかなハンドル操作,早めの減速 		<ul style="list-style-type: none"> ・下り坂のスピード感覚の鈍化、上り坂頂上付近の死角注意

	人	車	道路
トンネル	「暗順応」「明順応」の注意 減速(カーブのあるトンネル)		・追突注意（早めの減速・車間距離、入口で急減速する車両）
海岸			・異常天候時の波しぶき注意（スリップ）
ラッシュ時	・イライラ運転、漫然運転の禁止		
薄暮（日没）	・暗順応注意 （歩行者、ドライバーの目が暗い環境に順応してない）	・早めの点灯、照明外の死角（歩行者等の確認） ・ウインドウの曇り注意（視野の確保）指示	・歩行者事故の発生率が高い
夜間	・無灯火自転車、歩行者に注意。 ・前車の急減速や急停止に対応できる車間距離の保持。	・早めの点灯、照明外の死角（歩行者等の確認） ・スピードメーターの確認	・蒸発現象に注意(自転車と対向車の消灯が交差する道路中央付近) ・スピード感覚のマヒ（特に下り坂）。
繁忙期（行楽期）	・安全速度の励行、渋滞時の緩慢運転、漫然運転の禁止		・渋滞箇所、渋滞距離 ・渋滞ピーク時間の伝達
渋滞時	・追突の防止（ノロノロ運転による漫然運転の禁止、車間距離、前方車の減速、停止予測）	・後続車へのハザードランプ等による追突被害防止	
新学期	・発進時注意（新生園児・児童の飛出し等）	・着座の確認	
梅雨時期（雨天）	・車間距離、ゆるやかなハンドル操作の励行 ・歩行者（駆出し、歩道のはみ出し）に注意	・ウインドウの曇り注意（視野の確保）指示 ・ハイドロプレーニング現象の注意（安全速度）	・スリップ注意（降り始め） ・路肩よりの走行禁止の注意
冬季（降雪・積雪）	・路面凍結による歩行者、自転車の動向に注意	・タイヤチェーンの備え、着装 ・フォグランプの点灯、ハザードランプの点灯	・積雪・凍結区間の伝達 ・凍結注意 橋上、山間部の切通し・日陰、トンネル（出入口、内部の落雪）
大雪特別警報緊急発表	・運行中の乗客への情報提供等の適切な措置		・タイヤチェーンの装着区間の情報
台風・強風	・歩行者、自転車のふらつき注意		・トンネル出口、切通し、橋上、海岸の波しぶき等に注意
濃霧	・減速し、追突に注意、	・フォグランプの点灯、ハザードランプの点灯	
異常気象時 自然災害発生時の対応	・情報の把握伝達、乗客への情報提供等の適切な措置 ・減速、信号機・障害物に注意、情報の収集 ・安全な場所への移動	・ハザードランプの点灯	
交通安全運動期間 自社の安全目標	・重点推進項目の実施、遵守 ・年間、月間、週間、今日の安全目標		

※ 自社の運行実態に合わせて変更、追記してください。